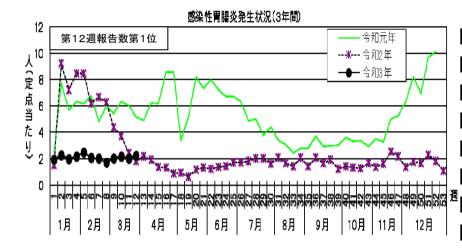
今、何の病気が流行しているか!

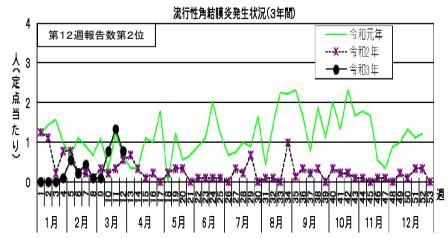
【感染症発生動向調査事業から】

令和3年3月22日(月)~令和3年3月28日(日)〔令和3年第12週〕の感染症発生状況

第12週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)流行性角結膜炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.19人と前週(2.00人)から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は0.78人と前週(1.33人)から減少しましたが、例年並みのレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.47人と前週(0.75人)から減少し、例年より低いレベルで推移しています。







1年間を健康に過ごすために、

新型コロナウイルス感染症の流行の影響を受けて、令和2年春以降は例年流 「行する感染症の報告数は激減し、流行もみられませんでしたが、この数週間で RSウイルス感染症や流行性角結膜炎等の報告数が少しずつ増加しています。 新年度が始まり人の移動が多くなると、新型コロナウイルス感染症を含め、 さまざまな感染症にかかる機会が増加します。自分自身や周りにいる大切な人

たちを感染症から守るために、正しいマスクの着用、手洗いや手指消毒など の基本的な感染対策を徹底しましょう。 また、定期予防接種の対象の方は確実 に接種を済ませておきましょう。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う 小児の定期予防接種期間の延長について

対象者

令和2年3月12日以降に小児の定期予防接種期間を経過し、現在未接種の方(接種日時点で川崎市民の方に限る。) ※ただし、次のワクチンは延長できません。

ロタウイルスワクチン、ヒプワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン

延長可能期間

令和4年5月31日接種まで

手続き等の詳細につきましては、市ホームページ(「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う定期の予防接種の再延長について(子どもの予防接種)」)をご覧ください。



